



大阪府立吹田東高等学校 様

2026年度 修学旅行 保護者説明会

【宮古島】



東武トップツアーズ株式会社 大阪教育旅行支店
大阪府大阪市北区堂島浜2-2-28 堂島アクシスビル7F
TEL:06-4799-0150 FAX:06-4799-0160
支店長：清水 清隆 担当：神尾 直人

東武トップツアーズ株式会社は、2006年3月にプライバシーマークの認定を受けました。
プライバシーマーク制度とは、個人情報を通切りに取り扱っている組織を一定の基準で認定する制度です。



全社を挙げた「安全総点検」の実施

年間約6,000件以上の修学旅行を始めとした教育旅行の取扱実績を持つ当社ならではの厳しい目線で、関係施設に対して改めて**安全総点検**を実施しております。

安全点検項目の一例

1. 船舶（エンジン、モーター等の動力付きの船）

- ・ 運輸局発行の（事業）認可書や遊漁船登録票
- ・ 安全運行基準（規約）→運輸局へ提出しているもの
- ・ 緊急時の連絡体制→運輸局へ提出しているもの
- ・ 損害賠償責任保険証券（補償期間に乗船日が含まれるもの）

2. 船舶（エンジン、モーター等の動力が無いもの）※カヌー・SUP・ボート含む

- ・ 安全運行基準（規約）
- ・ 緊急時の連絡体制
- ・ 損害賠償責任保険証券（補償期間に乗船日が含まれるもの）

3. マリン体験実施業者

- ・ 安全運行基準（規約）
- ・ 緊急時の連絡体制
- ・ 損害賠償責任保険証券（補償期間に利用日が含まれるもの）
- ・ 参加承諾書（誓約書）
- ・ 各自治体のガイドラインへの準拠の有無
- ・ ガイドの資格保持の確認

4. 貸切バス

- ・ 安全運行基準（規約）→運輸局へ提出しているもの
- ・ 緊急時の連絡体制→運輸局へ提出しているもの
- ・ 損害賠償責任保険（お客様対象）
- ・ 都道府県バス協会加盟の有無

5. 民泊（農林水産業体験）

- ・ 主催団体（事務局）が管轄官庁（自治体等）へ提出した届出書または管轄官庁（自治体等）から受けた許可証
- ・ 安全管理基準（規約）→事務局が作成したもの（自治体等へ提出しているもの）
- ・ 緊急時の連絡体制→事務局が作成したもの（自治体等へ提出しているもの）
- ・ 損害賠償責任保険証券（補償期間に利用日が含まれるもの）

東武トップツアーズ 緊急事態対策マニュアルの完備



修学旅行チェックリスト一覧（学校様と当社でも事前に安全確認・下見実施済み）

チェックリスト（確認事項）

① 民泊の受け入れ先（宮古島さるかの里）について

・受け入れ先はどのような基準で選定しているか。
→各民家旅館業法の取得を行っているか確認をしています。その取得ができている民家のみの受け入れ登録がされています。食品衛生講習・救命救急講習・民泊の活動意義等の講習も受講している民家になります。

・受け入れ先が生徒に合わなかった場合の対応はどうか。（何人一组で宿泊するのか）
→1班6～7名で受け入れとなります。何か問題が生じた場合は、教員・添乗員が民家に伺い、状況を確認。別の家庭で対応致します。

・教員は24時間体制で、近隣のホテルに宿泊（携帯電話2台常備）し、状況に応じて適宜対応する。
→旅行社側も緊急時に動くための車を確保し備える。

・活動内容については、事前に確認を行う。
→自己紹介カードにやりたいことを記入いただき事前に各民家に伝える。民家ができることできないこともあるためリクエストに100%応えることはできないが民家が用意している体験も行いながら満足度の高い滞在を行う。

② アレルギー対応について

・民泊先と共にアレルギー確認を行う。
→食物・動物アレルギー情報を事前にさるかの里へ伝えます。さるかの里より各民家にアレルギー情報の共有を行います。

・ホテルでの食事はバイキング形式か。
→バイキング形式です。基本自己判断になります。

・生徒のアレルギー情報や食事内容を事前に伝達しているか。
→メニューの提示は可能です。当日仕入れの兼ね合いでメニューが一部変わる可能性がある点ご了承願います。

・その他、食事の機会についての安全確認は業者任せか？
→3日目の昼食はアレルギー対応が必要な生徒様は添乗員が本人と内容に問題がないか確認致します。

③ アクティビティ内容について

・シュノーケリング、バナナボート以外の文化活動（8種）
→文化体験は屋内施設で行います。危険な道具の使用はございません。

・安全対策はどのように講じているか。
→事前の天気予報（雨量・風速・波の高さ・雷）を元に体験業者と当社で実施の可否について協議いたします。シュノーケリングは6～8名に対して一人のインストラクターが対応。バナナボート・SUPについては陸上・水上からの監視員も安全確認を行います。体験業者は損害賠償責任保険にも加入しております。宮古島市で営業許可を取得している体験業者が実施致します。緊急連絡体制・当日の健康チェック・安全管理体制についても確認しております。

・活動場所はどのような環境か。安全確認について
→マリントレーニングを行う前浜ビーチは登録指定業者のみ営業使用が可能なビーチになります。AEDについても体験業者が当日管理を行い緊急時に備えます。
科学的根拠に基づき、天気予報を随時確認（雷対策等）
→マリントレーニングは海上予報（雷予報・波の高さ・風向き）を実施前にも確認し、実施の最終判断を行います。添乗員も天気予報・雷予報アプリを確認し、マリントレーニング業者・学校様にも実施の可否を行います。

現地で経験のある指導員の判断による対応
→修学旅行の受け入れ経験が豊富なマリントレーニング業者が対応致します。学生に対しての指導経験も豊富な指導員が対応致します。
・中止となった場合の代替活動はあるか。
（文化体験：8種類、受け入れ可能人数）
→文化体験に振替致します。
・ハリー・ポッターの内容はどのようなものか。
→航海安全と豊漁を祈願する伝統的な船漕ぎ競争です。1艇8～10名が乗船しタイムを競います。全員体験いただけます。
・クラスレクリエーションの内容は。
→学校様でご検討ください。

④ 辺野古に関する行程について
・政治的要素に関わる行程は含まれているか。
・沖縄での学習として、生徒にどのような点を考えさせるのか。
→今回の行程では一切政治的要素に関わるものはございません。
⑤ 荒天・災害時の対応について
・各行程における避難場所は確認しているか。
→ホテル・マリントレーニング中・民泊時については各施設が指定する緊急避難先を事前に確認致します。

・特に自由時間中の対応はどのようにするか。
→グーグルクラスルームなどで緊急連絡体制を作成。（学校様と要相談）

⑥ 移動に関する事項 バス業者は？→宮古協栄バス バス移動時の酔い止めへの配慮は？→バス乗車は3日目のみ。移動時間は長くありません。
・宮古空港からさるかの里までの所要時間。
→約10分（車）
・さるかの里から民泊先までの移動時間。
→15分から45分程度（車）
・さるかの里から伊良部漁港までの移動時間。
→約40分（車）
・さるかの里からホテルまでの移動時間。
→約10分（車）
・那覇市内から空港までの移動手段。
→ゆいレールを使用します。
⑦ 移動時の立ち番について
・各所における立ち番の配置は決めているか。
→学校様と協議の上、添乗員の配置も決めます。

※ しおりには、**沖縄本島（那覇市内）の現地緊急機関一覧（P4）**を掲載すること。（名護ではなく那覇市内の情報とする）
→しおり掲載確認済み。

修学旅行チェックリスト一覧（学校様と当社でも事前に安全確認・下見実施済み）

① 自然環境・気候特有のリスク

台風・急変する天候

・飛行機欠航・行程変更時の対応 受け入れ先は？ その際の追加費用は？

→航空機欠航保険に加入。追加でかかった宿泊費・交通費・食事は1人15,000円まで補償。宿泊先については当社の沖縄国内センターと連携し宿泊先を調整致します。

・空港滞留時、生徒の待機・安全確保方法

→航空会社係員と連携し、待機場所等確保致します。

② 海・水辺特有のリスク（アクティビティ以外も含む）

遊泳禁止区域での立ち入り

・自由時間中の海への接近・足浸し等

・監視体制・禁止事項の事前周知

→体験開始前にインストラクターより禁止事項等について全体へ周知致します。

陸上・水上含め体験業者が監視体制を強化。体験人数確定後に人数を決めます。

離岸流（リーフカレント）への注意喚起

・海に入らなくても「知識として」指導しておく

→当日インストラクターより注意喚起いたします。

クラゲ・海洋生物（ハブクラゲ等）

・刺傷時の初期対応

・医療機関への搬送ルート

→病院搬送。体験業者より各関係機関へ速やかに連絡。県立宮古病院・宮古島徳洲会病院。

インストラクター責任者はファーストエイドキットを実施現場に携行します。

③ 生物・感染症に関するリスク

虫刺され（蚊・ブヨ等）

・デング熱等への注意喚起（過度にならない範囲で）

・虫よけ対策

→宮古島におけるデング熱の現在の流行はありません。〈沖縄県公式ホームページ確認〉虫に刺された場合は、同行する看護師により処置。場合によっては病院受診致します。

野生動物・危険生物

・ハブ（夜間行動時）、野良猫・犬との接触

→宮古島にハブは生息していません。

民泊中は、勝手に外出することは禁止としています。

食中毒

・民泊・体験活動時の食品管理

・体調不良発生時の連絡・隔離対応

→修学旅行実施前に保健所へ各施設の衛生管理徹底依頼の書面を送付。

受け入れ民家は食品衛生に関する講習を受けております。

体調不良者が出た場合は、教員・看護師・添乗員判断のもと、病院受診。隔離が必要な場合は別室の手配等致します。

④ 生徒行動・生活面のリスク

夜間の外出・無断行動

・民泊時の消灯後対応

→生徒様単独での夜間の外出は禁止です。無断外出が分かった場合、本部へ連絡が入り、教員・添乗員共に捜索に当たります。

⑤ SNS・写真投稿に関するトラブル

・無断撮影・投稿、個人宅・民泊先の写り込み

→禁止をお願い致します。

⑥ 医療・緊急対応に関するリスク

医療機関までの距離・夜間対応

・夜間・休日診療の可否

・救急搬送時の同行体制

→県立宮古病院・宮古島徳洲会病院。夜間休日対応可能。

移動はタクシー移動になります。必要に応じて添乗員も同行いたします。

常備薬・持病対応

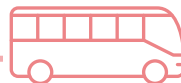
・自己管理が必要な薬の確認

・服薬忘れへの対応

→薬の提供はできないため各自管理をお願い致します。

貴校の学校行事における貸切バスの手配に際しましては、下記事項を遵守することにより、安全を最優先する運行管理を徹底いたします。

1. 「運送申込書／運送引受書」（国土交通省通達）の書面交付による手配業務を徹底し、弊社とバス会社による行程管理、運行管理、労務管理などを厳格にチェックする。
2. 「運送申込書／運送引受書」は3年間社内で保管し、安全管理について常時チェックできる体制を整備する。
3. 手配運行を依頼する貸切バス会社は、賠償責任保険の任意保険（共済）・対人の補償限度額が無制限または国土交通省が推奨する8,000万円以上となっていること。
4. 未契約バス会社の利用は原則行わない。お客さまのご指定または繁忙期などによりやむを得ない場合は、調査票によるバス会社の内容・運行管理状況を徹底的に調査し、任意保険・対人無制限または8,000万円以上であることを条件にそのバス会社とその都度の契約を交わすこととする。



※「公益社団法人日本バス協会」とは、バスの公益性について広く一般に啓蒙し、地域交通や地域交通でのバス輸送サービスの改善と充実を図ることで地域社会の健全な発展に貢献するほか、バス事業者の適性な運営と業界全体の健全な発展の促進に努め、公共の福祉の増進を図ることを目的に設立されました。全ての都道府県に、都道府県毎のバス協会があり、それらのバス協会とバス会社により運営されています。2018年現在、大手バス会社を中心に約2500社余りのバス会社が会員登録されています。



●●国内旅行センター または ◆◆バス会社 御中

東武トップツアーズ

記入例

運送申込書／運送引受書（受注型・募集型企画旅行用）

※申込者は、太線内をご記入願います。

申込日：平成24年 7月20日

団体名	〇〇商工会議所		
申込者及び 契約責任者	申込支店 トッパンアール ●●支店 (担当者名) ●●●●	電話：00 - 0000 - 0000	
住所	●●県●●市●●町3-5-8 ●●ビル●●階	FAX：00 - 0000 - 0000	
旅行会社 手配箇所	名称	電話： - -	FAX： - -
運送を 引受ける者	名称	電話： - -	FAX： - -
	住所	緊急連絡先： - -	
	事業許可 昭和 平成 年 月 営業区域：	任意保険・共済の内容確認チェック	
申込乗車 人員	30人	乗車定員別又は 車種別の車両数	型式
配車日時	8月10日(金) 08:00	配車場所	●●駅前●●駐車場
任意保険・共済 対人 万円 対物 万円		任意保険・共済 対人 万円 対物 万円	
月日	発地	発車 時刻	乗務員の休憩 時刻 地点 時間
①	/	+	+
②	/	+	+
③	/	+	+
④	/	+	+
⑤	/	+	+
⑥	/	+	+
うち、旅客が乗車しない区間：			営業所所属
送迎運転者	有・無	交際の地点()	【運行開始日時】 月 日 ()
車種(ガイド)	有・無	交際の理由：昼間短距離・その他()	【運行終了日時】 月 日 ()
運賃及び料金の 支払方法	走行距離・走行時間について確認チェック		【走行距離】 km
着席を受けよう する割引	割引		【走行時間】 時間 分
特約事項	ガイド付 80,000円(税別) 希望		運賃・料金 円
			実費 円
			合計請求金額 円

上記のとおり運送を引受けます。

平成 年 月 日

安全対策に対する取り組み

事故を未然に防ぐため、徹底した安全対策に取り組んでおります。
また、損害発生後の事故責任や補償につきましても誠意もって対応いたします。

1 救急法規に基づく救命指定講習の受講や、社員教育、マニュアルなどの整備・指導により万全を期します。

2 警察署、消防署、保健所への安全依頼書類の代行申請をいたします。

3 各協定関係機関への応援体制の要請をいたします。

4 各地域別の救急指定病院リストの携帯を添乗員の義務としています。

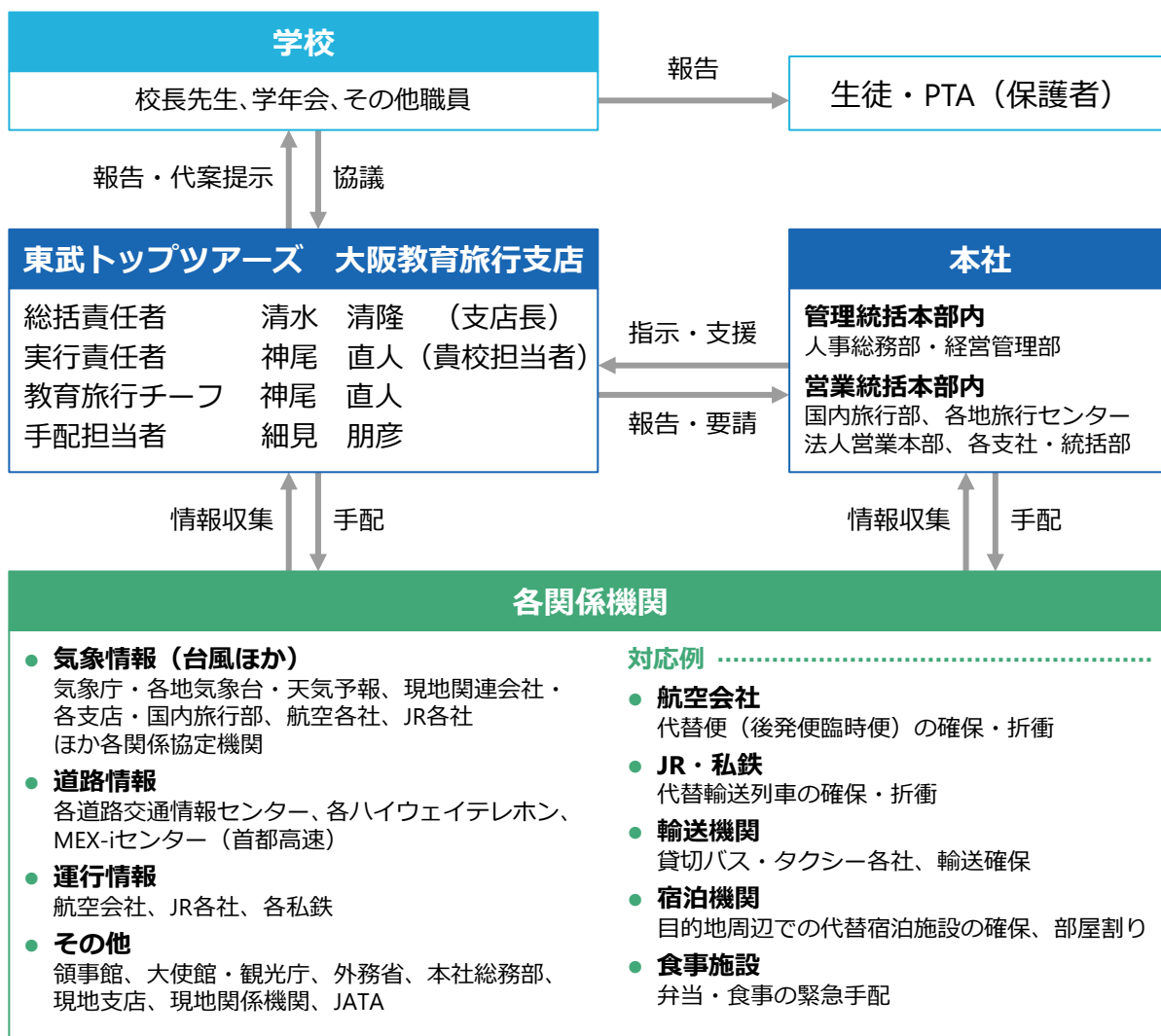
5 様々な補償に対応する各種保険に加入可能です。

- 国内旅行傷害保険
- 学校旅行総合保険
- 航空機欠航補償プラン
- 修学旅行変更費用保険 Railway

警察本部長殿		平成 年 月 日	警察署、消防署、保健所への 安全依頼書類の申請書
学校名 所在地 学校長 印			
修学旅行の事故防止について(依頼)			
このたび本校では、修学旅行の日程中、下記により御地に滞在することになりました。つきましては滞在中の生徒の事項防止につきましては、貴職の所長のご配慮を賜りたく、お願い申し上げます。			
1. 滞在期間	自 平成 午前 午後 至 平成 午前 午後	平成 年 月 日	消防署長殿
2. 学年および人員(生徒数)		学校名 所在地 学校長 印	
3. 引率責任者名			修学旅行の事故防止について(依頼)
4. 旅館名・住所			
5. 外出時間			このたび本校では、修学旅行の日程中、御地の下記旅館に宿泊することになりました。つきましては当該旅館における防火避難体制等について貴職の所長のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。また、お手数ながらご所見をお願いいたします。
1. 宿泊旅館名		平成 年 月 日	指定都市衛生局主管局長殿
2. 所在地		学校名 所在地 学校長 印	
3. 滞在期間 日(曜日)			修学旅行の旅館等の衛生について(依頼)
日(曜日)			
4. 学年および生徒数	第		このたび本校では、下記により修学旅行を実施することになりましたので、貴(都道府県)県内における下記旅館、弁当調整所の食品衛生および環境衛生について関係保健所においてよろしくご手配くださるようお願いいたします。
5. 引率責任者名			
(名)		記	1. 旅行日程 (/ ~ / 方面) 旅館名 宿泊期日 月 日 弁当調整所 食事期日 月 日(食)
		2. 参加人員	生徒: 男子 名、女子 名 職員: 名 合計: 名
		3. 備考	
※特に必要な場合の他は返信を要しない(文部省通達)			

自然災害への対策と対応（出発前）

予想される事態に対し、ご出発前の十分な確認と対策をいたします。



- 情報収集し、事情説明・代案提示をいたします。学校様には協議およびご判断いただきます。
- 出発1週間前、手配最終確認をいたします。気象情報入手いたします。
- 出発2～3日前、台風・集中豪雨・大雪などの自然災害に直面する可能性がある場合は、より細やかな情報収集と、代案提示・手配をいたします。

出発判断時

目的周辺地における代替宿泊施設の仮予約、代替便の仮手配、到着地における輸送・宿泊の仮手配をいたします。

延期判断時

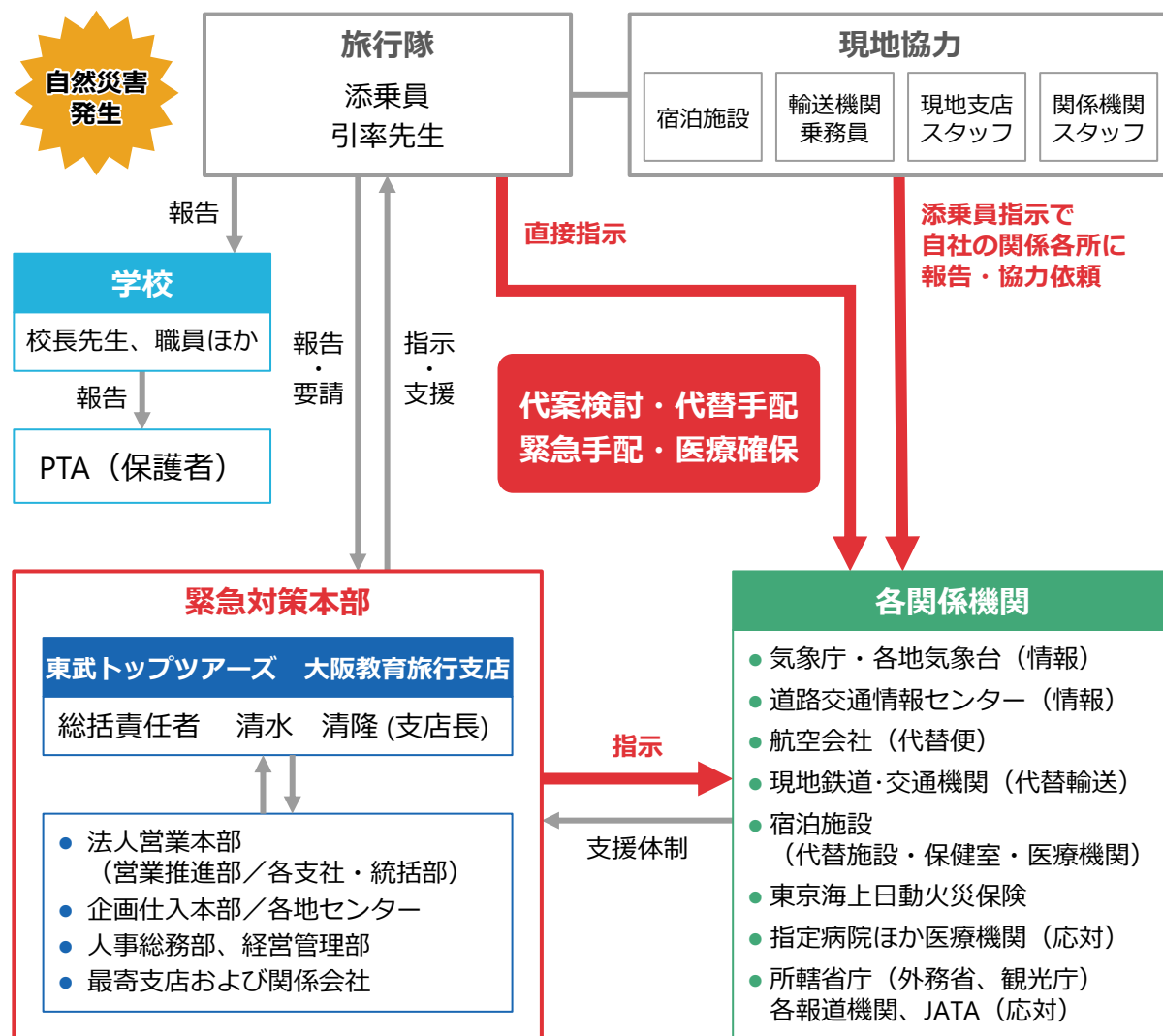
延期日程にて当初の計画に少しでも近い代案を手配し、複数提示とともにこれにかかる関係機関への連絡いたします。

中止判断時

各関係機関への連絡、**取消料**ほかの折衝、精算をいたします。

自然災害への対策と対応（出発後）

事前準備を十分に活かし、安全確保・危機回避に最善を尽くします。



台風・地震など自然災害が起こった場合

- 航空、列車の運航（行）状況把握
- 道路状況やライフラインの把握

以上から、安全確保を最優先に可能な代案を提示し、学校様には協議およびご判断いただきます。

傷病人が発生した場合

- 保健室（救護室）、医療機関の手配（東京海上日動火災保険と連携）
- 引率・添乗員・看護師同行による搬送
- 保護者の現地合流時は、交通手段の確保、社員派遣
- 保護者への引渡し時は、添乗員または社員同行

東武トップツアーズの安全・確実な行程作り

1. 船舶利用の行程は万が一の欠航に備え、事前（計画時）に代替案の設定をしております。
2. 台風によらず、雨天など荒天時の場合に備え、事前（計画時）に代替案の設定をしております。
3. その他予想される事態に備え、出発前に必要な空き状況の確認、仮手配をしております。

大阪府立吹田東高等学校 御中

2026年6月26日作成

旅行日：2026年9月29日（火）～10月2日（金） 3泊4日
旅行先：宮古島 方面 人員：生徒320名、先生14名、 合計334名

東武トップツアーズ株式会社 大阪教育旅行支店
支店長：清水 清隆
総合旅行業務取扱管理者：清水 清隆
担当：神尾 直人

日付	行程	宿泊先
1 9/29 (火)	4・5・6組 130席まで 伊丹空港 8:15 那覇空港 10:25 11:55 宮古空港 12:50 2・3・8組 130席まで 伊丹空港 8:20 那覇空港 10:25 11:55 宮古空港 12:45 1・7組 85席まで 那覇空港 10:25 14:30 宮古空港 15:25 入村式 JTAドームにて実施	【宮古島】 民家泊
2 9/30 (水)	受入先民家にて家業体験 受入民家の家業体験・宮古島の観光等、各家庭毎に体験を行います。 民家の方との“家族の一員”としての触れ合い・交流を通して、修学旅行ならではの思い出を作っていただきます。 (1軒あたり7～8名程度を予定)	【宮古島】 民家泊
3 10/1 (木)	4クラス 離村式【JTAドーム】== AM選択体験 1コマ == 海宝館【昼食】== PM伊良部漁港にてハーリー競争 4艇4レース == 宮古サンセット ビーチクラス写真 == ホテル 8:00集合 8:30 9:00 12:00 12:30 13:20 14:10 15:40 16:00 16:30 16:50 4クラス 離村式【JTAドーム】== 宮古サンセット ビーチクラス写真 == AM伊良部漁港にてハーリー競争 4艇4レース = 琉球の風【昼食】= AM選択体験 1コマ == ホテル 8:00集合 8:30 8:50 9:20 9:40 11:10 11:40 12:30 13:00 16:00 16:30	【宮古島】 ホテルトリフィート宮古島リゾート 夕食の回しは下記想定 2クラス：17:00～17:45 2クラス：17:15～18:00 2クラス：18:00～18:45 2クラス：18:15～19:00 JTAドーム 19:30～21:30予約済み
4 10/2 (金)	1・2・3組 130席まで ホテル・・・宮古空港 7:45 8:00 9:40 10:35 那覇空港 10:35 4・5・8組 130席まで ホテル・・・宮古空港 8:30 8:50 10:45 11:40 那覇空港 11:40 6・7組 85席まで ホテル・・・宮古空港 9:40 10:00 12:10 13:00 那覇空港 13:00 那覇市内(国際通り) 自主研修 (昼食：自由食) 各自、ゆいレールを利用 17:35 18:00 18:00 19:30 19:55 19:55 伊丹空港 伊丹空港 伊丹空港	朝食の回しは下記想定 1クラス40分想定 A団：1組6:00～ 2組6:10～ 3組6:20～ B団：1クラス6:50～ 1クラス7:00～ 1クラス7:10～ C団：1クラス7:30～ 1クラス7:40～

半日選択体験＋ハーリー競争モデルコース

コース		選択体験モデルコース 選択体験＋ハーリー競争					
1	離村式＝ 8:30	AMマリン・その他アクティビティ体験選択 1・4・6・7組 ①シュノーケル&SUP体験（50名） ＊前浜ビーチにて ②バナナボート&マープル（82名） ＊前浜ビーチにて ③宮古島工芸村にて製作体験（28名） ＊選択種目は下記（①～④）から1つ選択 ①シーサー作り2体（4名） ②貝殻ストラップ&プレスレット（15名） ③ちよま糸ストラップ&チョークアート（4名） ④島ぞうりアート（5名） ＊バス4台運行で候補を絞り込みます。 9:00～12:00にて想定	＝	海宝館昼食 （予定）	＝	クラス対抗ハーリー競争 場所：伊良部漁協 ハーリーは全部で4艇のみ 1クラス1艇で実施 14:10～15:40 終了後、サンセットビーチにて クラス写真 16:00～16:30	＝ホテル 16:50
2	離村式＝ 8:30		＝	昼食 12:30頃 ～ 13:20頃	＝		＝ホテル 16:50
3	離村式＝ 8:30		＝	乗り換え 出発 13:30発	＝		＝ホテル 16:50
4	離村式＝ 8:30		＝		＝		＝ホテル 16:50
5	離村式＝ 8:30	サンセットビーチにて クラス写真後、ハーリー競争へ 8:50～9:20 クラス対抗ハーリー競争 場所：伊良部漁協 ハーリーは4艇（1クラス1艇） 1クラス1艇で実施4レース 9:40～11:10	＝	琉球の風 昼食（予定） 11:40頃 ～ 12:30頃	＝	PMマリン・その他アクティビティ体験選択 2・3・5・8組 ①シュノーケル&SUP体験（48名） ＊前浜ビーチにて ②バナナボート&マープル（79名） ＊前浜ビーチにて ③宮古島工芸村にて製作体験（33名） ＊選択種目は下記（①～④）から1つ選択 ①シーサー作り2体（1名） ②貝殻ストラップ&プレスレット（18名） ③ちよま糸ストラップ&チョークアート（3名） ④島ぞうりアート（11名） ＊バス4台運行で候補を絞り込みます。 13:00～16:00想定	＝ホテル 16:30
6	離村式＝ 8:30		＝		＝		＝ホテル 16:30
7	離村式＝ 8:30		＝	乗り換え 出発 12:40発	＝		＝ホテル 16:30
8	離村式＝ 8:30		＝		＝		＝ホテル 16:30

マリン体験選択種目①

選択体験：①シュノーケル&SUP 定員30名～80名

話題のマリンスポーツ・SUP(スタンドアップパドルボード)と、シュノーケリングをセットにした、一番おすすめのプラン。8~10名乗りのBIGSUPはチームワークも必要。事前のレッスンで操作法を学び、チーム毎のレースやツーリングなど、楽しみ方はいろいろです。シュノーケリングでは、専門インストラクターによるレッスンで正しい使用法を学び、安全にお楽しみいただきます。なお、実施に際し、あらかじめ参加生徒を30名程度の班に分け、ローテーションでおこないます。待機時間はフリータイムですが、海水浴は不可です。

※事前に保護者同意並びに参加申込書の提出が必要となります。

※マリン体験の参加については、健康であることが条件となります。通院中や疾患のある生徒さまにつきましては医師の許可(書面)が必要となります。



マリン体験選択種目②

選択体験：②バナナボート&マール 定員30名～80名

マリンスポーツといえば不動の人気を誇るバナナボート！

家族や友人とにぎやかに楽しめるマリンアクティビティで泳ぎが苦手でも楽しめることも魅力！

宮古島の青空のもとスリルと爽快感が楽しめます。

話題のスリル満点アクティビティー「ビッグマール」ライディング！

バナナボートとは違った遠心力を使った迫力のスイングを味わえるマリンアクティビティです。

※事前に保護者同意並びに参加申込書の提出が必要となります。

※マリン体験の参加については、健康であることが条件となります。通院中や疾患のある生徒さまにつきましては医師の許可(書面)が必要となります。



バナナボート



マール



開催場所は前浜ビーチ予定

インドア体験③

選択体験：③宮古島市体験工芸村 下記種目から1種目選択

- ①シーサー作り2体（3～35名） ②貝殻ストラップ&ブレスレット（3～24名）
③ちよま糸ストラップ&チョークアート（3～20名） ④島ぞうりアート（3～24名）

貝殻ストラップ&ブレスレット：今はお守りとして、昔は通貨として使用されていた宝貝や500種類以上のビーズ・珊瑚等々を使用し、好みのストラップやブレスレットが作れます。

チョークアート：特殊なチョーク（オイルパステル）を使って黒板に色鮮やかな世界を描いていきます。

ちよま糸ストラップ：伝統的工芸品「宮古上布」の原料・苧麻の繊維を細かくさき、撚ってつむいだ糸を使用。左上ねじり結び、右上ねじり結び、平結びの結び方から1つ選んで作ります。



シーサー作り



貝殻ストラップ&ブレスレット



島ぞうりアート



ちよま糸ストラップ&チョークアート



宮古島市体験工芸村



マリン体験の安全管理について(セーフティガイドライン その1)

各種マリンスポーツを安全に楽しんでいただくために、以下のセーフティガイドラインを設定しております。ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

 指導形態

ダイビングインストラクター及び潜水士等の資格を持つスタッフが、体験ダイビングの場合は生徒2～4名以内に対し1名で対応いたします。またシュノーケリング体験の場合は生徒6～8名以内に対し1名で対応します。なお、スノーケルの指導についても沖縄県水上安全条例でいうスノーケルガイド(インストラクター)有資格者が対応します。
※スタッフは救命講習(AEDの使用法も含む)を全員受講しております。

参加申込書の作成と提出

体験ダイビング・シュノーケリング等マリネ体験参加者全員にマリンスポーツ体験申込書(※図1参照)の提出を実施日の2ヶ月前までにお願ひしております。マリンスポーツ体験参加のための安全実施要項了解声明書及び病歴書にご記入いただき、本人の署名と保護者の署名押印の上ご郵送ください。

なお、病歴に該当がある方がマリネ体験に参加する場合は医師の診断書(医師の確認)が必要となります。また病名によっては診断書の有無にかかわらず参加をお断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

 参加当日のメディカルチェック

また、当日もスタッフが最終的に生徒のメディカルチェックをおこない、参加の可否を決定いたします。



遵守事項と協力要請事項

事故防止のための遵守事項と円滑な運営を行なうための協力事項を下記の通りに定め告知いたします。

- ・風邪気味、睡眠不足等体調の悪いときは参加しない。
- ・単独行動を慎みグループで行動する。
- ・スタッフの指示をよく聞き必ず守る。
- ・待機時間中の海水浴は絶対にしない。
- ・それぞれの器材はスタッフの指示する方法でのみ使用する。
- ・自然の動植物にはむやみに手を触れない。



生徒の装備について

シュノーケリング体験参加者は、安全のために浮き具（ライフジャケット、ウエットスーツ等）の着用を義務付けしております。また、ダイビングについては保温・皮膚の保護を目的にウエットスーツを全員ご着用いただきます。

[illegible]

(図1 マリンスポーツ体験申込書)



マリン体験の安全管理について（セーフティガイドライン その2）



実施可否の判断

天候等の影響で実施場所の変更や中止の判断が必要になったときは、当日の朝または前日に主催者と協議し、結果を学校責任者と旅行業者に報告し、実施可否の決定または実施内容の変更をいたします。なお、実施中であっても天候急変による強風雨や落雷時は速やかにプログラムを中止いたします。



中止の基準

- ・風速10m以上の風が吹いている場合
- ・1.5m以上の高波が出ている場合
- ・落雷の恐れがある場合
- ・見通しのきかない大雨や濃霧(1.0km以下)の場合
- ・台風に伴う波浪警報が出ている場合



事故発生時の緊急体制

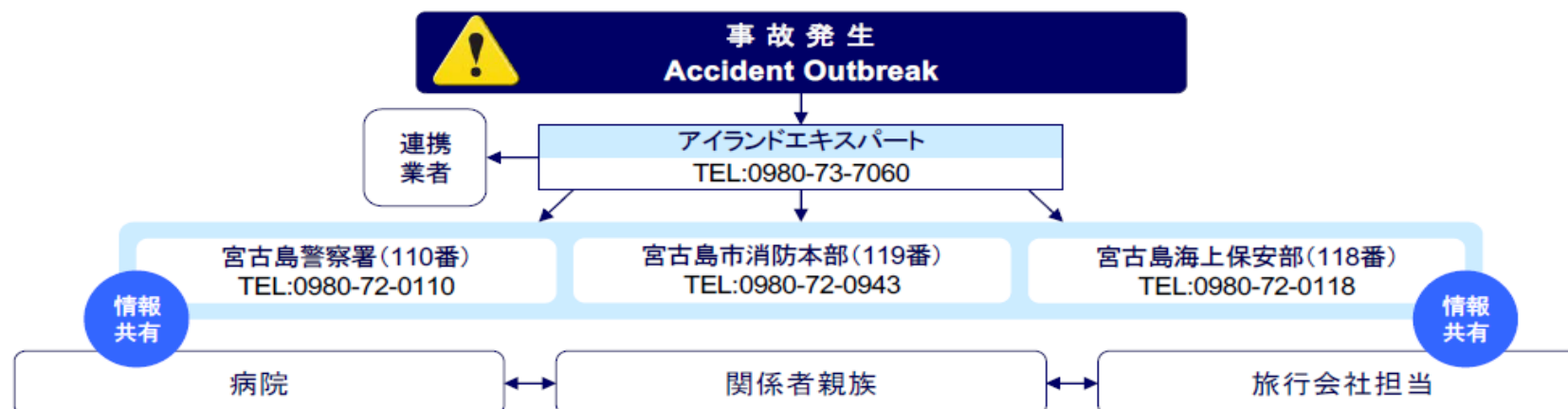
万一事故が発生した場合には、スタッフ全員で救助を行なうとともに、責任者は速やかに下記関係機関に連絡や対応をおこないます。

・県立宮古病院 0980-72-3151 ・宮古島市消防本部 0980-72-0943

・宮古島警察署 0980-72-0110 ・宮古島海上保安部 0980-72-0118

※緊急時には現場責任者が病院等への搬送や連絡をお手伝いいたします。

※緊急時の対応品としてファーストエイドキット並びにAEDを実施場所に携行いたします。



マリンスポーツ安全管理について（シュノーケル&SUP、マール&バナナ）



マリンスポーツの安全管理について（セーフティガイドライン その3）



保険関係

万一、事故が発生した場合に備え、保険等を付保しております。

《賠償責任保険》

- ・三井住友海上 1事故あたり 1億円
- ・損保ジャパン 1事故あたり 2億円（1名あたり1億円）

《管理下傷害保険》※スクーバダイビングの体験時に適用

- ・損保ジャパン 死亡・後遺障害 7千万円



各種許可申請

マリンスポーツ実施に際しては、事前に関係各署への許可申請をおこなっております。



第1号様式（第3号関係） 水域（公共空間） 占有許可申請書 平成24年11月22日

申請人 住所 申請人 住所 申請人 住所 申請人 住所

氏名 代表取締役 久米 隆二 氏名 代表取締役 久米 隆二

下記のとおり指定区域（指定区域）内の水域（公共空間）を占有したいので、許可されるよう申請します。

種 別	名 称	内容・用途等（指定区域）
占 有 の 種 別	水域	
占 有 の 場 所	水域	
占 有 の 目 的	潜水体験における各種マリンスポーツ（シュノーケル、SUP、スクーバダイビング）の実施のため	
占 有 の 面 積	30m×30m×4箇所=0.36㎡ 5m×10m×2箇所=0.10㎡ 合計 0.46㎡	
占 有 の 期 間	平成24年12月5日（水曜日） 09時00分頃より終日 平成24年12月7日（金曜日） 09時00分頃より終日	
占 有 の 場 所	指定区域（フロート）×4箇所 浮遊式浮遊用ブルーシート×2枚	
作業工程表の名称		
作業工程表の用途		
工事の期間		
工事の方法		

(注) (1) この申請書（第1号関係）は、12月22日に出すこと。
(2) 「占有の範囲」には、占有の目的にその範囲を記入すること。

添付関係書類

- (1) 位置図（参考：縮尺 5万分の1以上）
- (2) 位置図（参考：縮尺 1000分の1以上）
- (3) 位置図（参考：縮尺 1000分の1以上）
- (4) 位置図（参考：縮尺 1000分の1以上）
- (5) 位置図（参考：縮尺 1000分の1以上）
- (6) 位置図（参考：縮尺 1000分の1以上）
- (7) 設計書
- (8) 仕様書
- (9) 環境写真

行事届

平成 24 年 11 月 22 日

宮古島海上保安署長 殿

株式会社アイランドエキスパート
沖縄県宮古島市平良字下田 550 番地
TEL:0980-73-7090 FAX:0980-73-7091
久米 隆二

- 目的及び概要
近年増加傾向にある修学旅行において宮古島の海を楽しくしてもらうこと、潜水体験の正しい使用方法を指導してもらうことを目的にビーチシュノーケリング及びスクーバダイビング体験を実施する。
学校名（人数）：12月5日 宮古島立高砂南高等学校（113名）
取扱旅行会社：KNT 観光支店 幸名 敏久 TEL: 079-238-5551
学校名（人数）：12月7日 宮古島立水口高等学校（98名）
取扱旅行会社：NTA 観光支店 佐々木 博行 TEL:07-69-22-3203
- 期間及び時間
平成 24 年 12 月 5 日（水曜日） 09 時 00 分頃より終日
平成 24 年 12 月 7 日（金曜日） 09 時 00 分頃より終日
- 実施場所
高砂・前浜（前浜海岸公園）については別紙参照
- 実施方法
彼打ち艇にて、乗員の使用方法を練習後にインストラクター1名に付き10名以内のグループで実施する。
- 事故防止対策
ダイビング訓練（PADI）の基準に則り、ダイビングについてはインストラクター1名に付き生徒4名以内、シュノーケリングについてはインストラクター1名に付き生徒10名以内で実施する。また、船上にも監視員を派遣する等の対策に講ずる。
その他事前に実施の危険性について、実施計画書の提出、当日の体調確認を行った上で参加の可否を決定する。
- 実施担当者
株式会社アイランドエキスパート TEL:0980-73-7090



クラス対抗ハーリー競争

クラス対抗！ハーリー競争

4レースを実施予定。1グループ8名～10名×4クラス 配点等は学校側でお願い致します。

持ち物：濡れても良い履物（マリンシューズが好ましい）

撥水加工の上着や着替え・タオル・雨合羽



1.事故を起こさない環境づくり

1) 設備や用具の安全を確保する

- 設備や用具については普段から不備や故障などがないかを点検して、使用前に確認をする。
- 用具の搬入、移動時は十分に注意する。

2) 体験時における参加者の状態を把握しておく

- 体調の悪い時は参加を自粛する。
- 気分などが悪くなったら交代してもらうか休憩を取る。

3) 移動時の安全対策

- 舟への乗り降りの際は、足元に十分注意する。

4) 周辺の清掃等

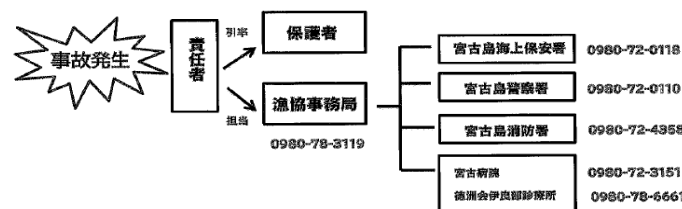
- コース使用前に船場周辺、スロープ(特に藻や軽石で滑りやすくなっている為)の清掃を行う。

2.事故が起きた時の対応

1) 基本的な流れ

- ・事故現場では責任者を中心として全員が協力し、救命救急措置と病院や救急車の連絡を行う。
- ・事故の説明と記録
いつ、どこで、だれが、なにを、どのようにして、という説明を書面として残す。

2) 緊急連絡フロー



「安全対策」

1. ルールを守れることを教える（安全指導）。
2. 緊急時に備えて、監視を厳重にする（水上→救助艇の配置、陸上→事務局監視係）。
3. 危険を感じたらすぐに安全対策に立ち上がる。
行事中に事故が発生した場合は、緊急連絡フローにより直ちに各関係機関に通報する。
4. 体験時は、ライフジャケットを着用する。
5. 保険に加入する。

「救助・救命に対処する指針」

1. 人名救助など果たすべきことをまず果たす。
2. 事故の事実関係を把握する。
3. 医療機関搬送が必要な場合は速やかに対応する。

「中止基準」

1. 風速が10メートル以上になった場合。
2. 波浪が1メートル以上、視界が1000メートル以下になった場合。
3. 地震、津波警報を入手した場合。
4. その他、事務局が天候不良等で危険と判断した場合。

宮古島民泊体験（受入業者：さるかの里）

城辺地区には約100世帯の農業の方がいらっしゃいますがグリーンツーリズム特区として現在50～60軒が賛同していただき、心安らぐ農村生活と地域特有の食文化を丸ごと味わう究極の癒し空間として農村民泊を実施しております。1軒に6～8名を基準とし約320名程度の規模の修学旅行が可能です。また、定期的に修学旅行受入に関する勉強会を各農家の型を交えて行っており、プログラムには作物の栽培管理や植え付け、豆腐作りなど。（各農家によって体験学習は異なります）



民泊体験について

【民泊受入業者について】

さるかの里：受け入れ先の各家庭は旅館業法に基づく許可を取得しています。一般的な宿泊施設と同等の基準をクリアしております。民泊滞在中や民泊家業体験プログラムにおいては、万が一の際はファームステイ保険を適用させていただきます。受入家庭は安全確保のための講習を受けております。①『食品衛生講習：食中毒とアレルギーについて』②救命救急講習③民泊の活動意義～喜ばれる内容にするためには～

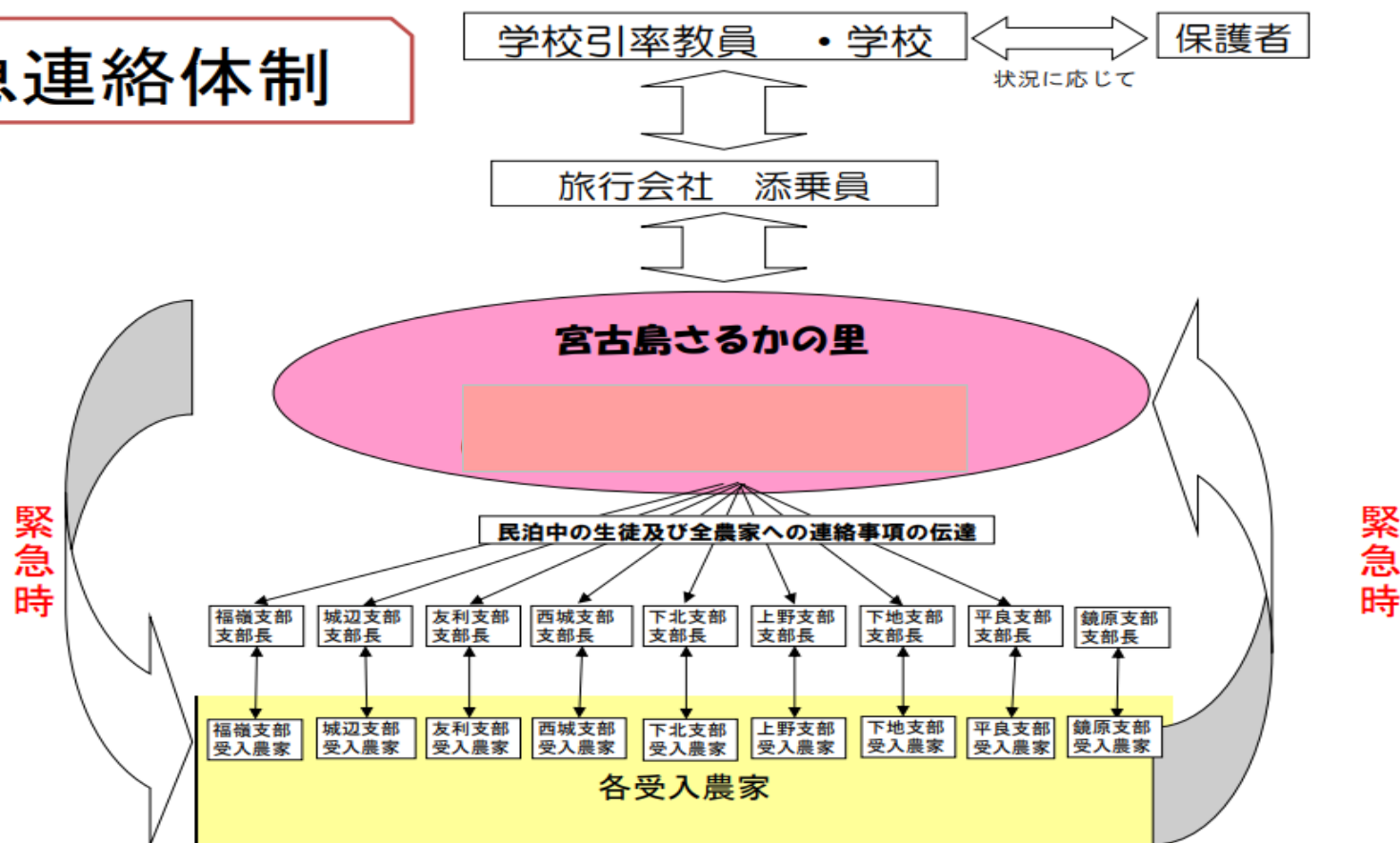
【アレルギーの確認】

食べ物だけでなく、ペット等の動物アレルギーも事前に確認して受入農家を確定します。

【注意事項】

- ・各民家の年齢・築年数・体験内容・料理・生活様式など、様々な違いが民家ごとにあります。生徒様には受け入れ先が1つ1つ違うということを理解いただいた上でご参加をお願い致します。*全生徒様に対して【平等性】を与えることができません。
- ・民泊中は海での遊泳を禁止しております。
- ・宮古島には虫（ヤモリ・クモ・アリ他）などの小動物も多く、家の中及び周辺にも時には現れます。受入民家には虫を外に追い出すように指導しております。
- ・体験内容例：農業体験・郷土料理体験・海の体験（磯釣り・潮干狩り・貝殻・サンゴ拾いなど）・芸能文化体験など
- *各民家によって体験内容は異なります。

緊急連絡体制



*受け入れ中の本部携帯は24時間体制です。

*基本的には各支部長を通して連絡事項を伝えますが、生徒の体調不良時などは農家と事務局が直接連絡を取り合います。

対応病院

* 沖縄県立宮古病院 平成25年6月より移転
住所 宮古島市平良字下里427-1 (総合実業高校前)
電話 0980-72-3151
電話 0980-72-2008 (夜間)

* 宮古島徳洲会病院 (24h対応)
住所 宮古島市松原552-1
電話 0980-73-1100

ホテルトリフィート宮古島リゾート



ホテルトリフィート宮古島リゾート



その他ご案内

宿泊ホテルアメニティーについて

- ・タオル、バスタオル、ドライヤー（各客室に1台）シャンプー・リンス・ボディソープ・歯ブラシ
上記は客室に準備されております。

大荷物・手荷物について

- ・大荷物：飛行機利用になりますので大荷物預けのサイズ制限がございます。
3辺（縦・横・高さ）50cm×60cm×120cm以内 お1人20kg以内になります。これを超える場合は超過料金が発生致します。
- ・手荷物：身の回り品1個とお手荷物1個まで計2個まで
①手荷物：合計：115cm以内（55cm×40cm×25cm以内）②身のまわり品：合計90cm以内（40cm×30cm×20cm以内）
①②の合計10kg以内と決められています。【2026年7月1日より適用】
モバイルバッテリー（リチウム電池内臓のもの）は必ず手荷物に入れておくこと。大荷物で預けません。
 - ・ワット時定格量は160Wh以下までのものに限り機内持ち込みが可能です。
 - ・1名様につき、2個までが機内持ち込み可能です。・機内充電からモバイルバッテリーへの充電は禁止です。
 - ・モバイルバッテリーから電子機器への充電はお控えください。- *携帯式ヘアアイロン（充電式）は大荷物・手荷物でも持ち込めませんのでご注意ください。

飛行機内に医療機器を持ち込む際

- ・ご利用の医療機器について医療機器名・メーカー名・製品名・型番・サイズ・バッテリーの種類などをお知らせください。
機内で一部の医療用電子機器のご利用が可能です。電動式の医療機器には作動時に電波を発信するものやバッテリーが危険物に該当するものなどがございますので、機内へお持ち込み、ご使用いただけるものかを確認しております。
- *インシュリン注射器やエピペン[®]は申請不要で持ち込めます。

病院受診に関して

- ・旅行中に発熱やけがをされた場合、病院にかかる可能性がございます。
- マイナポータルに表示される被保険者資格情報のPDFファイルの印刷物や資格情報のお知らせ又はその写しをご持参ください。
上記の方法が難しい場合は原則医療費の全額をお支払いいただき、後日資格が確認できた際に、自己負担分を超える金額について医療機関・薬局から還付を受けることとなります。また、普段服用している薬がある場合は、必ずご持参願います。

加入予定保険・アレルギー対応について

①国内旅行傷害保険 @300円

旅行中のケガ、ホテル備品等の破損 集団食中毒

(O-157など)が発生し通院した場合の治療費を補償

対象：生徒

補償内容：死亡後遺障害1500万円 入院保険金日額4,900円 手術保険金（入院保険金日額の10倍（入院中の手術）または5倍（入院中以外の手術））通院保険金日額3,100円 賠償責任2000万円

* 病気などでの通院は適用外、また持病の悪化での通院も適用外になります。

学校保険 @40円

新型インフルエンザ等、病気、傷害に おいて、治療継続中

の生徒を自宅まで移送にかかる交通費・宿泊費を補償

対象：先生・保護者

補償内容：1名あたり緊急対応費用30万円上限。

* 病気などによる診察代などは保険適用外となります。

航空機保険@338円（復路）

利用予定便が悪天候等の不測かつ突発的な事由により

欠航や着地変更・3時間以上の遅延、又は60分以上遅延して到着し、乗継地において利用予定航空便に搭乗できなかった場合にかかった、追加の宿泊・交通・食事代を補償

対象：生徒

補償内容：追加でかかった宿泊・交通・食事代 1 名あたり15,000円上限で補償。

アレルギー対応についてのご案内

学校様より頂きました食物アレルギー情報を元にできる限りの対応をさせていただきます。アレルギー対応代替えメニュー等ご提示させていただきますので、生徒様と内容に問題がないかご確認の程お願いいたします。アレルギー情報（個人情報）は、滞在中の食事や宿泊の対応のため使用致します。最大限配慮させていただきますが、内容等により場合によってはご希望に沿えない可能性もございますので、ご理解を賜りますよう、宜しくお願い致します。

ツアーキャンセル保険 〈任意保険 9月上旬案内予定〉



出発日の7日前まで加入可能

クレジットカードで簡単ネット申し込み!

修学旅行等のキャンセル料が100%戻ってくる

TOUR CANCELLATION INSURANCE

ツアー→キャンセル保険 for スクール

加入サイトのQRコード

2026年2月26日(*)販売開始予定

※本保険は取料金を補償するキャンセル保険です、学校行事参加中の病気・ケガは補償に含まれません。

ツアーキャンセル保険 for スクール とは…

学校行事の修学旅行や課外活動・部活動の遠征などにご参加されるお子様が、急な体調不良・トラブルで不参加となった際にキャンセル料を100%補償します。キャンセル保険に入ることで、万が一の無駄な出費をおさえることができます。



保険料

ケース1：2泊3日の修学旅行、旅行代金が7万円の場合	ケース2：3泊4日の修学旅行、旅行代金が12万円の場合
保険料：1,190円 / 補償額：キャンセル料全額(※) ※キャンセル料が旅行代金(7万円)の50%(3.5万円)だった場合、3.5万円が補償されます	保険料：2,040円 / 補償額：キャンセル料全額(※) ※キャンセル料が旅行代金(12万円)の50%(6万円)だった場合、6万円が補償されます
ケース3：3泊4日の修学旅行、旅行代金が10万円の場合	ケース4：4泊6日の修学旅行、旅行代金が20万円の場合
保険料：1,700円 / 補償額：キャンセル料全額(※) ※キャンセル料が旅行代金(10万円)の100%(10万円)だった場合、10万円が補償されます	保険料：3,400円 / 補償額：キャンセル料全額(※) ※キャンセル料が旅行代金(20万円)の100%(20万円)だった場合、20万円が補償されます

■ ツアーキャンセル保険 forSchool

保険料表

※旅行代金20,000円以下の場合最低保険料500円が適用

旅行代金 (円)	保険料 (円)
20,001 ~ 30,000	510
30,001 ~ 40,000	680
40,001 ~ 50,000	850
50,001 ~ 60,000	1,020
60,001 ~ 70,000	1,190
70,001 ~ 80,000	1,360
80,001 ~ 90,000	1,530
90,001 ~ 100,000	1,700
100,001 ~ 110,000	1,870
110,001 ~ 120,000	2,040
120,001 ~ 130,000	2,210
130,001 ~ 140,000	2,380
140,001 ~ 150,000	2,550
150,001 ~ 160,000	2,720
160,001 ~ 170,000	2,890
170,001 ~ 180,000	3,060
180,001 ~ 190,000	3,230
190,001 ~ 200,000	3,400
200,001 ~ 210,000	3,570
210,001 ~ 220,000	3,740
220,001 ~ 230,000	3,910
230,001 ~ 240,000	4,080
240,001 ~ 250,000	4,250
250,001 ~ 260,000	4,420
260,001 ~ 270,000	4,590
270,001 ~ 280,000	4,760
280,001 ~ 290,000	4,930
290,001 ~ 300,000	5,100

参加取消申し出日時	取消料
2026年9月8日（火）16時まで	無料
2026年9月8日（火）16時以降～9月18日（金）16時まで	旅行代金の20%
2026年9月18日（金）16時以降～9月25日（金）16時まで	旅行代金の30%
2026年9月25日（金）16時以降～9月28日（月）16時まで	旅行代金の40%
2026年9月29日（火）出発まで	旅行代金の50%
無連絡の場合	旅行代金の100%

旅行をキャンセルする場合は、学校へご連絡いただきますようお願い致します。
土日祝日は営業日に含みませんのでご了承ください。